

令和元年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		15-	4
事業名	奨学資金扶助費	会計	款	項	目
		一般	10	1	3
施策	3	心豊かなまち	課名	教育総務課	
	3-1	生涯学びのあるまちをつくる	係名	教育総務係	
	3-1-1	幼児教育・学校教育の充実			
主要施策	⑦保護者や地域への働きかけ				

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	奨学生	目的 (対象がどのような状態になっているか)	修学意欲があるにもかかわらず、経済的な理由により就学が困難な者に対して奨学金を給付する。
事業内容	月額5,000円を半期ごとに給付する。 令和2年度より教育総務事務局経費に予算計上			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	平成29年度	平成30年度	令和元年度	単位	目標方向	令和2年度 (目標)		
	1								
	2								
	3								
	4								
	5								
		平成30年度 (決算)		令和元年度 (決算)			令和2年度 (予算)		
全体事業費 (千円) A+B				384	451	0			
財源内訳	直接事業費 A				120	235	0		
	うち一般財源				120	235	0		
人件費 (千円) B				264	216	0			
内訳	一般職員 (人・千円)		0.04	264	0.03	198	0	0	
	臨時職員 (人・千円)		0	0	0.01	18	0	0	

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続 (事業を現状どおり継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R1年度の改善計画	奨学金申請者の増加を図る。	③取組の課題	今後、申請者の増加が見込まれ、予算確保が必要となる。
②R1年度に実施した取り組み	広報による周知を図る。	④今後の改善計画	ホームページ等による周知を図る。